

平成27年度 第6回足立区総合教育会議 次第

平成27年10月29日（木）
午後3時00分～
足立区役所 8階特別会議室

1 教育大綱の文面及び構成（案）について

2 足立区学力調査における中学校の学力分析について

3 次回の予定

11月19日（木） 午後1時00分～午後2時45分
足立区役所 8階庁議室

【資料】

- 1 教育大綱（案）に対する関係団体から寄せられた意見（まとめ）
- 2 教育大綱構成（案）
- 3 大綱理念実現に向けた施策体系について
- 4 足立区学力調査における中学校の学力分析
- 5 足立区総合教育会議 事務日程（案）

第6回足立区総合教育会議 出席名簿

(構成員)

役 職	氏 名
区長	近藤 やよい
教育長	定野 司
教育委員（教育長職務代理者）	小川 正人
教育委員	桑原 勉
教育委員	花岡 惠三
教育委員	小川 清美

(関係職員)

役 職	氏 名
地域のちから推進部長	井元 浩平
産業経済部長	石居 聡
福祉部長	橋本 弘
教育次長	山本 聖志
学校教育部長	宮本 博之
子ども家庭部長	伊藤 良久
生涯学習振興公社事務局長	永井 章子
政策経営課長	中村 明慶
子どもの貧困対策担当課長	橋本 忠幸
総務課長	鳥山 高章
秘書課長	高橋 俊哉
地域文化課長	浅見 信昭
教育政策課長	杉岡 淳子
教育指導室長	浮津 健史

モニター

平成27年度
第6回足立区総合教育会議
(10月29日)

座席表

事務局

秘書課長

教育指導
室長

教育政策
課長

地域文化
課長

総務課長

子どもの貧困
対策担当課長

政策経営課長

福祉部長

産業経済
部長

地域のちから
推進部長

教育委員
小川 清美

教育委員
桑原 勉

生涯学習振興公社
事務局長

子ども家庭
部長

学校教育
部長

教育次長

教育委員
花岡 恵三

教育委員
小川 正人

傍聴席

教育長

足立区長

↑
出入口

教育大綱（案）に対する関係団体から寄せられた意見（まとめ）

1 第 4 回総合教育会議における意見（青少年期）

- 小中高の連携
- キャリア教育の充実による将来観の形成
- 親の再教育⇔再教育の間も子どもの支援は必要
- 家庭・地域におけるコミュニケーションの重要性
- 将来に対して多様な選択肢をもてる環境づくり
- 家庭での教育、育成が難しい子どもにどのように支援していくか
- 将来像の多様化
- 体力の強化
- 生活指導（基本的生活習慣）の重要性
- 子どもに対する、親になったときの教育
- 働くための基礎的な力不足、情報不足

2 第 5 回総合教育会議における意見（乳幼児期、成人期）

【乳幼児期】

- 子育てに対する知識の不足、社会からの孤立
- 正社員以外の働き方に対応できる保育制度の必要性
- 幼少期の体験と愛着形成の重要性
- 基本的生活習慣の重要性
- 自己肯定感の低さ、持てるようになるような施策の充実

【成人期】

- 異世代交流の場の提供
- 学校と地域資源（企業、大学、施設）との連携した事業の取組み
- スポーツを通じた子どもたちの自信、能力の育成
- 地域に根ざした生涯スポーツ活動の活性化

3 開かれた学校づくり協議会における意見

【大理念】

- 自己効力感より、自己肯定感の方が分かりやすいのでは

【乳幼児期】

- 乳幼児への虐待を防ぐため「父母その他の保護者が、わが子に対して限らない愛情を持って接しながら家庭教育力を高める」の文言を加えて欲しい
- 基本的な生活習慣を身につけることの重要性
- 親に向けた教育
- 教育・発育等の情報を取りに行かない、行けない孤立家庭への支援
- 家庭でコミュニケーション能力や自ら学ぶ意欲を得られない子どもに対する支援

【青少年期】

- 「他人への思いやりの心」の文言を加えて欲しい
- 学校・家庭・地域の連携
- 家庭でのしつけ
- 青少年期から/幼いうちからのキャリア教育の充実
- 小・中・高の位置づけの明確化
- 地域社会も子育てにとって大切だと具体的に伝えることが必要
- 早い時期における躓きの発見と保護者に理解してもらうことが有効
- 周りの大人が褒めて、激励することの大切さ

【成人期】

- 「地域社会の支え手」になるまでに、地域がどのように育てるか
- 地元の小中学校の支援等を通して地域貢献できる仕組み作り
- 地域に密着した組織に入り社会に貢献する
- 地域還元のために、接しやすい、関わりやすい場面を少しでも広げ、各人の様々な経験を持ち込み、地域が活性化できるように望む
- 区内大学で学んでいる大学生の力を足立区の教育により生かしてほしい

乳幼児期

様々な出会いやかかわりを通じて、
たくましく成長するための素地をつくる

生涯にわたり人間形成の基礎を養う大切な乳幼児期。密接にかかわりを持つ大人たちからの深い愛情、様々な出会い、かかわりあいを通じて、子どもたちが自己肯定感を培う時期です。

そこで、豊かな感性や意欲を育み、できる喜びを自信に変えていくとともに、基本的生活習慣をしっかりと身につけ、学びの基礎を固めていきます。また、家庭、保育園・幼稚園・こども園、地域等が互いに子どもたちを支え、見守りながら、青少年期に向けて心も体もたくましく育てていける仕組みづくりを進めていきます。

青少年期

ともに歩み、磨きあいながら、
自身の道を切り拓く力を培う

成人期に向け自立する力を培う青少年期。旺盛な好奇心のもと、希望や意欲を持って行動し、様々な経験を重ねる中で、基本的な知識やそれを活用できる思考力、思いやりの心やコミュニケーション能力を培う時期です。

(寄せられた意見)
・思いやりの心

そこで、子どもたちが将来への夢や希望の実現に向けて、広い視野や考えをもつために、多くの友人たちと切磋琢磨し、学校や地域活動などで多様な人々とかかわることができる環境を整えます。また、生活環境に左右されることなく、同じスタートラインに立てるよう、機会を平等に提供していきます。さらには、夢や希望の実現をめざし、自らが学び、考え、課題を克服し、人生を切り拓いていく力を身につけるため、学校、家庭、地域等の連携を一層強め、それぞれが持つ教育機能を最大限発揮できる仕組みづくりを進めていきます。

成人期

自ら学ぶとともに、
その経験を社会に還元する意欲を育てる

社会的・経済的に自立する成人期。学びの意欲を失うことなく、これまで積み重ねてきた自身の幅広い経験を元に、学びの成果を社会生活や地域づくりなどに還元し生かす時期です。

そこで、生きがいを持ち、意欲的に学び続けるための様々な機会や場を提供していきます。また、子どもたちの未来のために地域の支え手として活躍できる仕組みづくりを進め、学びの循環を築いていきます。

足立区教育大綱（案）

～夢や希望を信じて生き抜く人づくり～

(論点)

- ・自己肯定感か自己効力感か
→自己肯定感を採用
- ・他人の幸福まで実現する必要性の有無
→「自身の幸福の実現」を採用

誰もが子どもを支える主役

教育大綱は、これからを生き、将来社会の支え手となる子どもたちをどのように育てあげるか、という区の教育に関する基本的な姿勢を示すものです。

教育の使命は、「学び」^{注1}の意欲と自己効力(肯定)感^{注2}を喚起し、社会的な自立と自身他の幸福を実現できる力を育むことにあります。さらに培われた力が個人に留まることなく、次世代の子どもたちの成長を促す力として活用される循環を生み出すことも重要です。これらを実現していくため、家庭・学校・地域のみならず、社会全体で連携を密に、総ぐるみで子どもを支え、育てあげていく仕組みを整えます。

貧困の連鎖を断ち切る教育

治安・学力・健康といった区のボトルネック的課題に深く関わり、負の連鎖を生み出す元となっている「貧困」。世代を超えて連鎖する深刻な貧困を断ち切るために重要な役割を果たすのが「教育」です。自身の将来に夢や希望を見出せないといった厳しい環境にある子どもたちに対してはを孤立させることなく、そこから脱出し、自立して生き抜く力を育むことのできる様々な機会を繰り返し提供し、個人に寄り添った丁寧な支援を行います。

(寄せられた意見)・社会・情報からの孤立

様々な学びを通じて、夢や希望を信じて生き抜く人づくり。これが区の教育の原点です。

注1) ここで言う「学び」とは、「生きる力」(①確かな学力、②豊かな人間性、③健康と体力)を培うことを意味します。また、確かな学力とは、知識や技能はもちろんのこと、これに加えて、学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等まで含めたものを意味します。

注2) 自己効力感とは、~~自らが社会や身の回りを変える力があると認識することで、自信が役立っていると感じることを意味します。~~

足立区教育大綱

～ 夢 や 希 望 を 信 じ て 生 き 抜 く 人 づ く り ～

0 歳 ～

6 歳 ～

1 8 歳 ～

そ
だ
っ
乳 幼 児 期

様々な出会いやかかわりを通じて、たくましく成長するための素地をつくる

ま
な
ぶ

青 少 年 期

ともに歩み、磨きあいながら、自身の道を切り拓く力を培う

は
ば
た
く

成 人 期

自ら学ぶとともに、その経験を
社会に還元する意欲を育てる

教 え ・ 支 え ・ 見 守 り

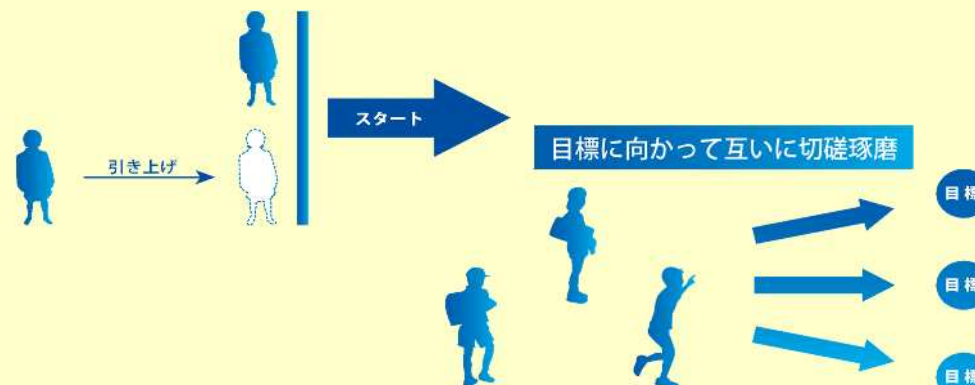
乳 幼 児 期

かかわりあいを通じた成長の土台づくり



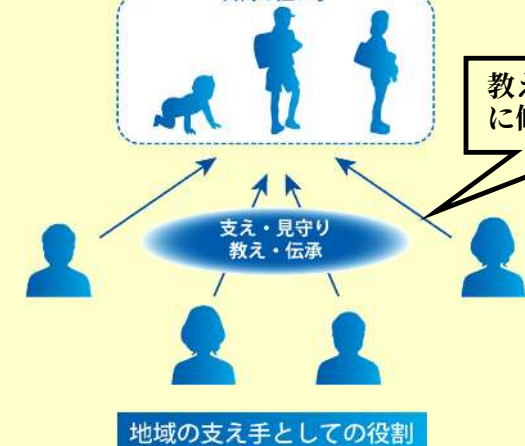
青 少 年 期

生活状態に左右されない平等なスタートライン



成 人 期

次代の担い手



教 え ・ 支 え ・ 見 守 り
に 修 正

子どもの
貧困
対策

早 め ・ 丁 寧 ・ 切 れ 目 の な い ア プ ロ ー チ

大綱理念実現に向けた施策体系について

【資料3】

平成27年10月29日第6回総合教育会議資料

これまでの総合教育会議で検討、関係団体から寄せられた意見に基づく教育大綱の理念実現に向けた施策・事業については、基本計画の策定にあわせて策定される新たな教育振興計画によってまとめられていきます。

理念実現に向けた施策方針

乳幼児期

(寄せられた意見)
・社会・情報からの孤立
・親の教育
・基本的生活習慣

- 幼児教育の推進および家庭教育の支援
 - 子どもの健やかな発育や基本的生活習慣の定着に向けた取組みの推進（☆）
 - 子ども・子育て世帯への支援体制の強化
 - 地域で安心して子どもを育てられる支援体制環境の整備の充実（☆）
 - 円滑な小学校への移行のための幼児教育の充実に向けた取組み
- ※（☆）の施策は、青少年期にも継続して取り組むべき施策となります。

青少年期

(寄せられた意見)
・体力
・小中高の連携

- 知・徳・体の学力向上に向けた教育の推進
- 多様な学習の機会・場の提供
- 安心して学校生活を送るための環境整備
- 小・中・高の連携による切れ目のない教育環境の整備
- 社会・家庭・学校を通じての多様な体験活動の充実
- 学習・遊び・交流の場となる居場所づくりの推進
- 社会への円滑な移行のためのキャリア教育の充実

成人期

- 生涯にわたる学習活動の推進
- 地域を支える人材の育成
- 文化活動、スポーツ、健康づくりのための環境整備
- 学んだ成果を地域や次の世代につなげる仕組みづくり
- 大学、企業等様々な社会資源と連携した学びや体験の場の創出

教育大綱

基本計画（柱立て）

理念が各柱立てに反映

[教育委員会]

[区長]

新・教育振興計画

基本計画（分野別計画）

子ども・子育て支援
事業計画

小・中学校の適正配置
に向けたガイドライン

生涯スポーツ振興計画

文化・芸術振興計画

他計画等

事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業

事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業
事業

足立区学力調査における中学校の学力分析

ポイント① 中学 2 年の数学、中学 2 年・3 年の英語の学力が特に弱い。

- P 1 今年度の平均正答率では、平成 2 6 年度と比較では改善部分も見えるが、特に、中学 2 年の数学、英語で全国平均より劣っている。
- P 2 ～ 3 平均正答率の分布から中学 2 年の数学、中学 2 年と 3 年の英語は山型になっておらず、上位層の割合が低く、下位層も多い。
- P 4 ～ 5 観点別平均正答率でも、特に英語については、ほとんどの観点で目標値に届いていない。しかし、全体的には平成 2 5 年度と比較し改善は読み取れる。
- P 6 数学の中学 2 年生は 2 6 年度より低い。英語は中学 2 年、3 年とも低位の通過率で推移している。



課題

学力調査は前年度の学習内容を対象としている。中学 1 年の結果は小学校時の学習の結果を反映している。中学 2 年 3 年の結果は中学 1、2 年時の学習を元に出題されているため、その部分に課題があるといえる。

ポイント② 通過率上位層（通過率 6 0 %以上）の学校は減少した。

- P 7 上位層（通過率 6 0 %以上）の学校は減少し、中間層から下位層の学校が増加している。

ポイント③ 中学校では就学援助認定率と学力には高い相関がある。

- P 8
- P 9 ～ 1 0 全国学力調査比較（中学 3 年生の国語、数学、理科）

足立区学力調査 中学校 区平均正答率と全国値との比較

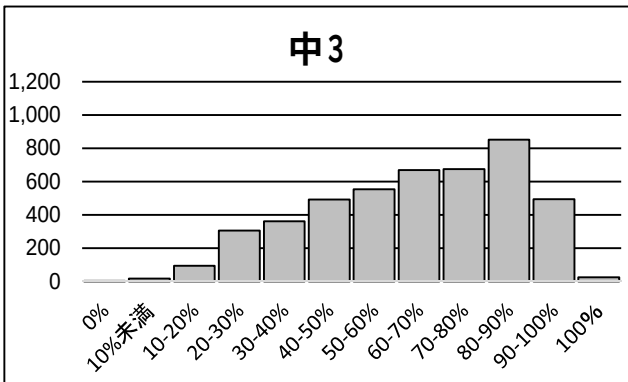
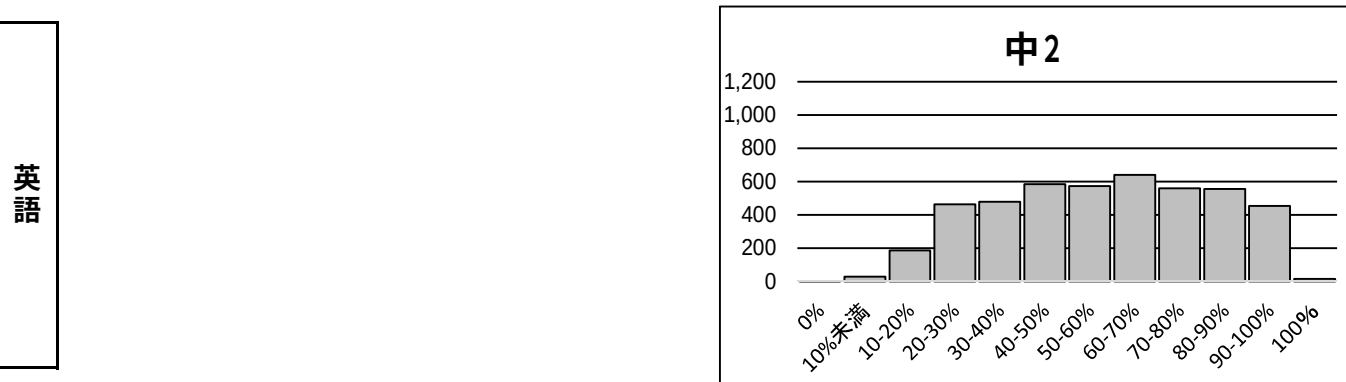
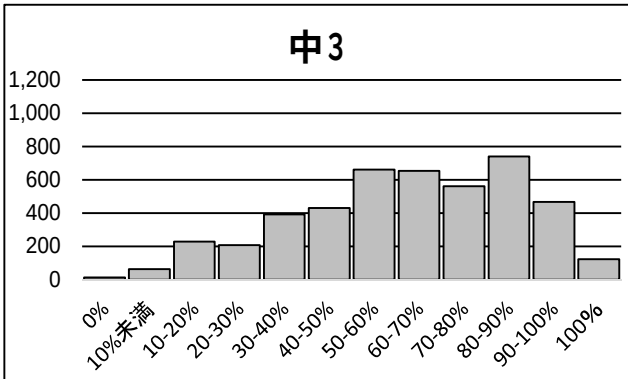
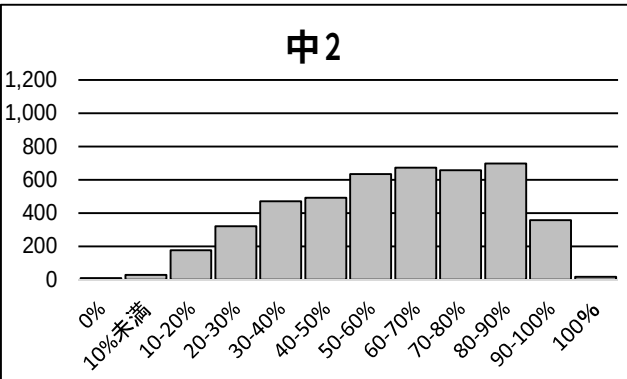
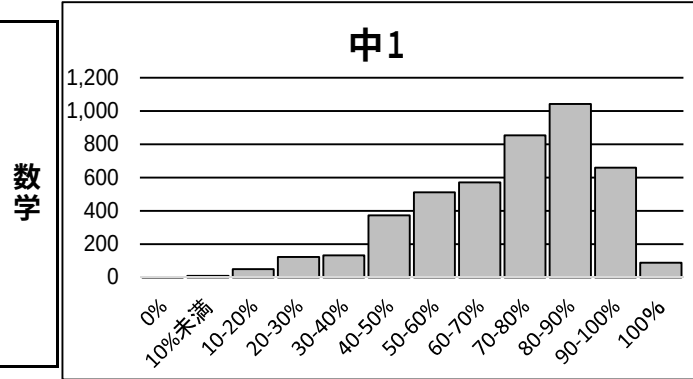
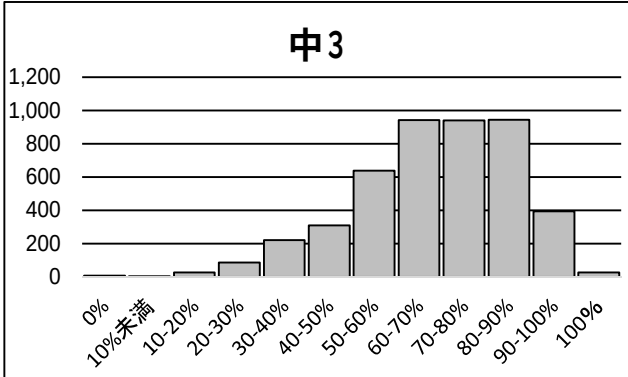
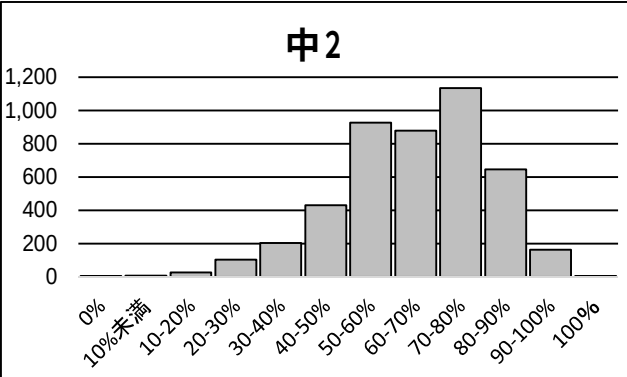
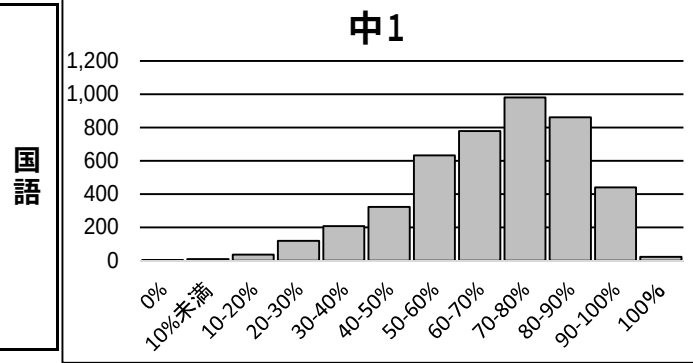
平成27年度 平均正答率

平均正答率	中1		中2			中3			全学年平均			
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	三教科計
足立区	68.3	71.4	64.7	60.0	57.6	68.5	62.0	63.2	67.2	64.4	60.4	64.5
全国	66.8	69.8	64.3	60.7	62.2	68.7	60.5	66.0	66.6	63.6	64.1	64.9
全国との差	+1.4	+1.6	+0.5	-0.7	-4.7	-0.2	+1.5	-2.9	+0.6	+0.8	-3.8	-0.4
全国との差増減(H27-H26)	+0.4	+3.4	+3.8	-0.5	-2.9	+0.9	+0.5	-2.5	+1.7	+1.1	-2.7	+0.4

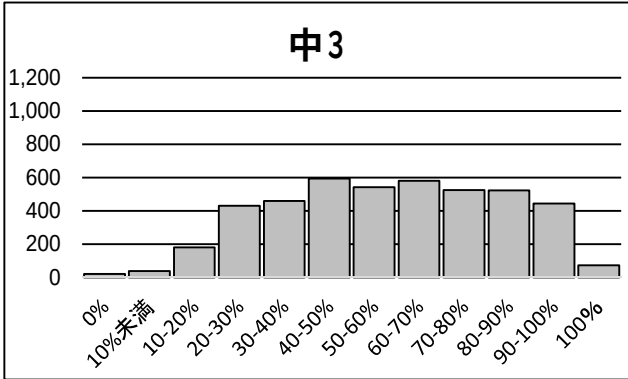
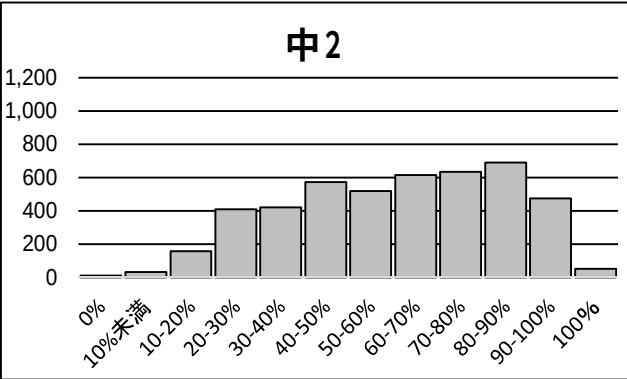
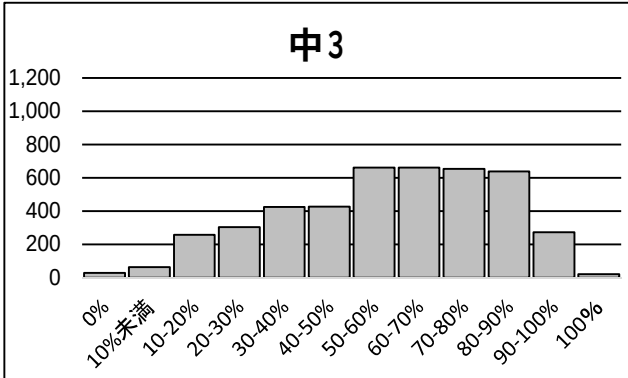
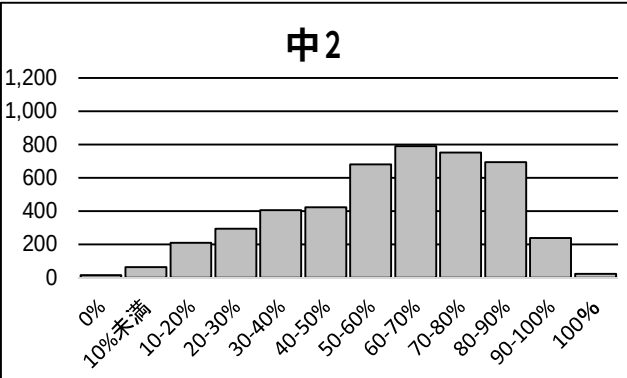
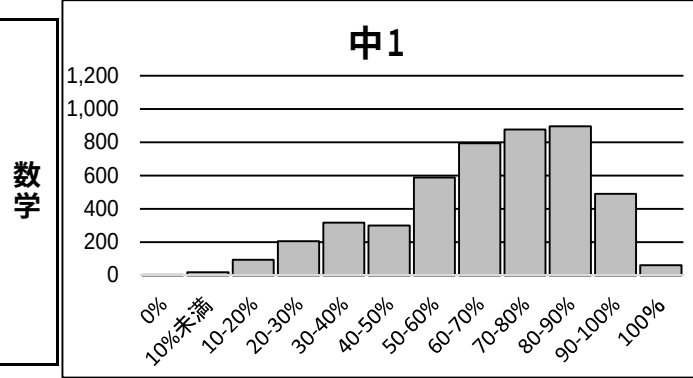
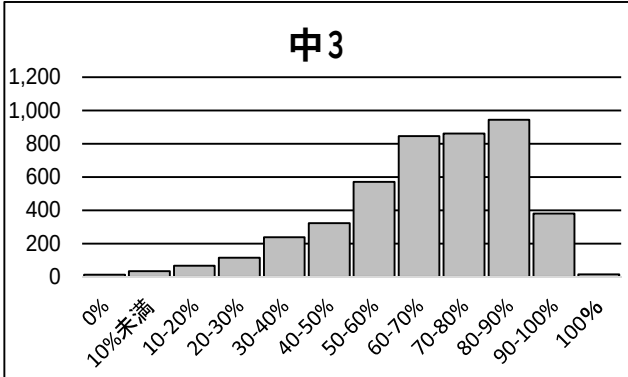
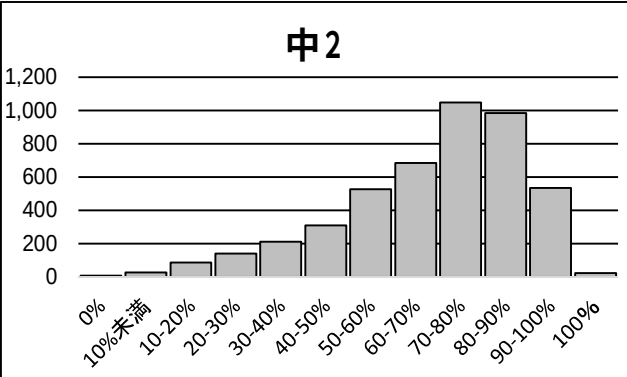
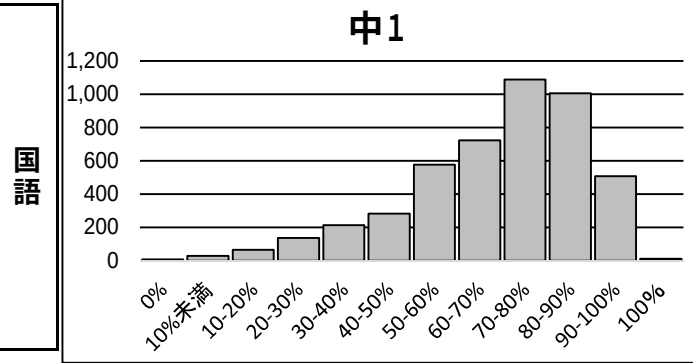
平成26年度 平均正答率

平均正答率	中1		中2			中3			全学年平均			
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語	三教科計
足立区	68.9	66.6	68.7	59.4	60.0	66.9	58.0	57.7	68.2	61.3	58.9	63.3
全国	67.9	68.4	72.0	59.6	61.8	68.0	57.0	58.1	69.3	61.7	60.0	64.1
全国との差	+1.0	-1.8	-3.3	-0.2	-1.8	-1.1	+1.0	-0.4	-1.1	-0.3	-1.1	-0.8

平成27年度 足立区学力調査 正答率度数分布



平成26年度 足立区学力調査 正答率度数分布



平成27年度 足立区学力調査 中学校 観点別平均正答率

[国語]

観点		H25			H26			H27			差の3年間 増減
		区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	
1 年 生	国語への関心・意欲・態度	66.5	58.3	8.2	71.8	68.3	3.5	73.9	69.4	4.5	-3.7
	話す・聞く能力	66.8	63.8	3.0	73.7	73.8	-0.1	72.3	70.9	1.4	-1.6
	書く能力	64.1	52.9	11.2	72.2	65.4	6.8	72.0	65.0	7.0	-4.2
	読む能力	58.2	55.0	3.2	63.5	60.0	3.5	65.1	64.1	1.0	-2.2
	言語についての知識・理解・技能	59.2	60.6	-1.4	69.1	67.2	1.9	65.2	66.4	-1.2	0.2
2 年 生	国語への関心・意欲・態度	72.3	69.4	2.9	70.5	69.4	1.1	75.3	70.0	5.3	2.4
	話す・聞く能力	67.0	63.8	3.2	68.2	68.8	-0.6	78.3	75.0	3.3	0.1
	書く能力	72.9	70.4	2.5	72.6	71.3	1.3	77.6	70.0	7.6	5.1
	読む能力	65.9	62.5	3.4	64.5	60.0	4.5	52.3	53.2	-0.9	-4.3
	言語についての知識・理解・技能	56.8	57.0	-0.2	68.6	68.0	0.6	64.5	64.0	0.5	0.7
3 年 生	国語への関心・意欲・態度	68.4	71.1	-2.7	71.6	71.1	0.5	70.6	70.0	0.6	3.3
	話す・聞く能力	67.5	66.3	1.2	78.6	72.5	6.1	81.8	78.8	3.0	1.8
	書く能力	62.9	68.6	-5.7	69.0	71.3	-2.3	65.4	65.8	-0.4	5.3
	読む能力	56.6	57.5	-0.9	60.5	58.3	2.2	55.6	56.7	-1.1	-0.2
	言語についての知識・理解・技能	64.9	63.9	1.0	67.6	65.6	2.0	77.0	73.6	3.4	2.4

[数学]

観点		H25			H26			H27			差の3年間 増減
		区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	
1 年 生	数学への関心・意欲・態度	64.6	66.9	-2.3	57.3	54.4	2.9	61.5	57.9	3.6	5.9
	数学的な見方や考え方	61.7	63.4	-1.7	56.0	53.3	2.7	61.7	58.1	3.6	5.3
	数学的な技能	73.8	75.9	-2.1	73.1	72.3	0.8	75.3	72.5	2.8	4.9
	数量や図形などについての知識・理解	69.7	72.8	-3.1	59.0	61.7	-2.7	66.2	64.4	1.8	4.9
2 年 生	数学への関心・意欲・態度	36.0	41.3	-5.3	45.4	48.3	-2.9	50.4	52.5	-2.1	3.2
	数学的な見方や考え方	39.1	45.3	-6.2	45.5	48.2	-2.7	52.8	54.1	-1.3	4.9
	数学的な技能	59.5	60.7	-1.2	62.5	60.5	2.0	61.1	60.6	0.5	1.7
	数量や図形などについての知識・理解	56.0	60.6	-4.6	58.7	58.9	-0.2	58.0	59.1	-1.1	3.5
3 年 生	数学への関心・意欲・態度	37.3	44.0	-6.7	41.0	44.5	-3.5	48.8	46.7	2.1	8.8
	数学的な見方や考え方	41.3	48.2	-6.9	46.9	48.0	-1.1	51.3	49.5	1.8	8.7
	数学的な技能	58.4	60.7	-2.3	61.0	60.3	0.7	64.5	61.8	2.7	5.0
	数量や図形などについての知識・理解	51.7	57.6	-5.9	56.6	56.4	0.2	59.0	56.7	2.3	8.2

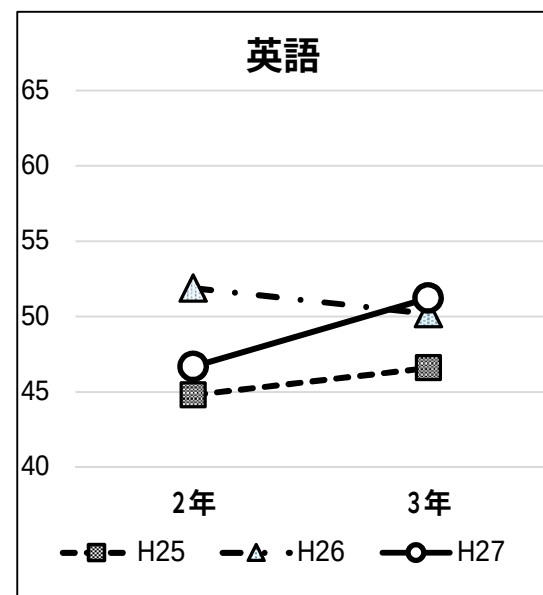
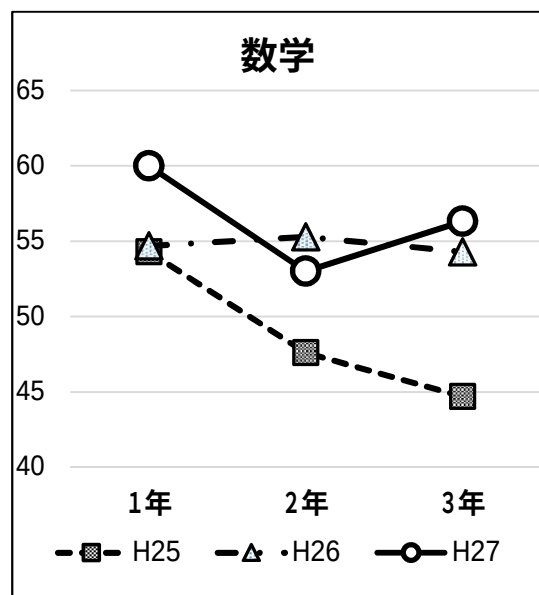
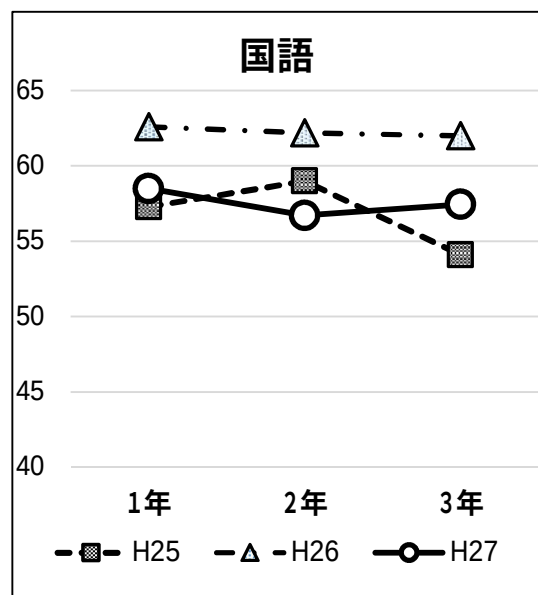
[英語]

観点		H25			H26			H27			差の3年間 増減
		区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	区平均	目標値	差	
2 年 生	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	58.4	60.9	-2.5	60.9	60.9	0.0	62.7	64.3	-1.6	0.9
	外国語表現の能力	40.0	49.4	-9.4	43.8	48.8	-5.0	47.2	50.9	-3.7	5.7
	外国語理解の能力	67.4	67.0	0.4	66.3	64.2	2.1	65.2	66.1	-0.9	-1.3
	言語や文化についての知識・理解	59.3	67.5	-8.2	57.0	61.3	-4.3	48.9	57.1	-8.2	0.0
3 年 生	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	50.9	55.6	-4.7	51.2	52.2	-1.0	65.8	65.7	0.1	4.8
	外国語表現の能力	34.3	40.3	-6.0	38.0	38.8	-0.8	47.5	48.8	-1.3	4.7
	外国語理解の能力	63.1	66.7	-3.6	61.8	61.1	0.7	70.8	71.1	-0.3	3.3
	言語や文化についての知識・理解	56.4	57.9	-1.5	62.0	63.8	-1.8	57.3	61.7	-4.4	-2.9

足立区学力調査 中学校 通過率の推移

年度	全体			1年		2年			3年		
	国語	数学	英語	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
H25	56.8	48.9	45.7	57.3	54.3	59.0	47.6	44.8	54.1	44.7	46.6
H26	62.3	54.8	51.0	62.6	54.7	62.2	55.3	51.9	62.0	54.3	50.2
H27	57.5	56.4	48.9	58.5	60.0	56.7	53.0	46.7	57.4	56.3	51.2
増減 (H25→H27)	+0.7	+7.5	+3.2	+1.2	+5.7	-2.3	+5.4	+1.9	+3.3	+11.6	+4.6

教科・学年別・通過率の推移



平成27年度 対26年度増減

通過率	1年		2年			3年			合計	
	国語	算数	国語	数学	英語	国語	数学	英語	延べ校数	構成比
70%以上～80%未満	-4	±0	-2	-1	-3	-4	+3	+2	-9	-3.0%
60%以上～70%未満	-6	+10	-3	-2	+2	-2	-2	-3	-6	-2.0%
50%以上～60%未満	+4	-9	+1	+2	-2	+2	+5	+1	+4	+1.4%
40%以上～50%未満	+5	+1	+4	±0	±0	+2	-5	+2	+9	+3.0%
30%以上～40%未満	+1	-2	±0	+2	+2	+1	-2	-5	-3	-1.0%
20%以上～30%未満	±0	±0	±0	-1	+3	+1	+1	+1	+5	+1.7%
10%以上～20%未満	±0	±0	±0	±0	-1	±0	±0	+2	+1	+0.3%
10未満	±0	±0	±0	±0	-1	±0	±0	±0	-1	-0.3%

平成27年度

(单位:校)

[illegible]

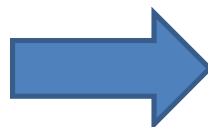
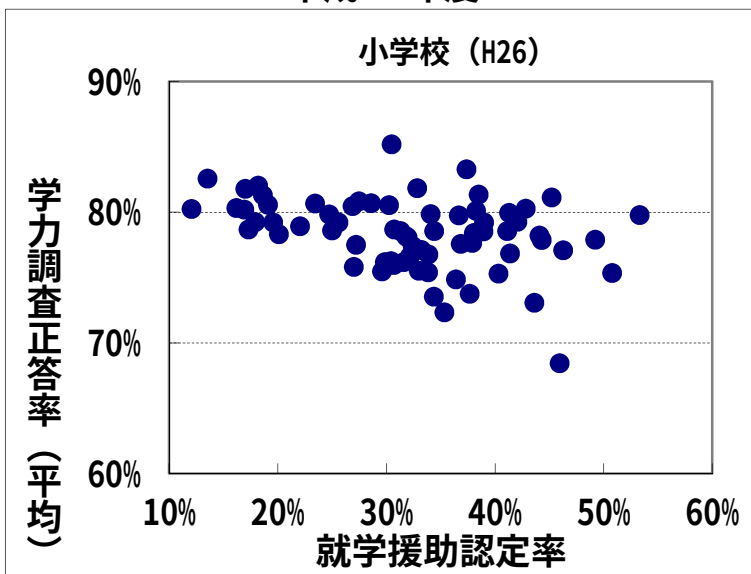
平成26年度

(单位:校)

[illegible]

就学援助認定率と学力との相関

平成26年度



[相関係数]

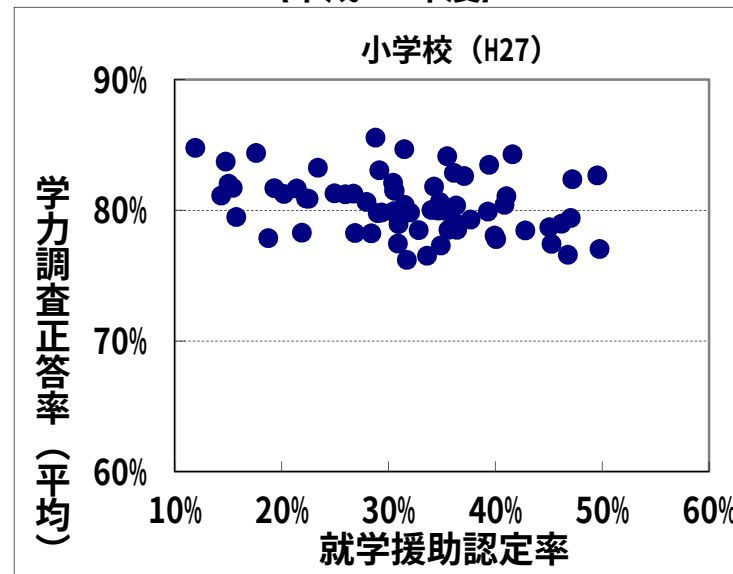
H26	H27
-0.3669	-0.3139

相関係数の説明

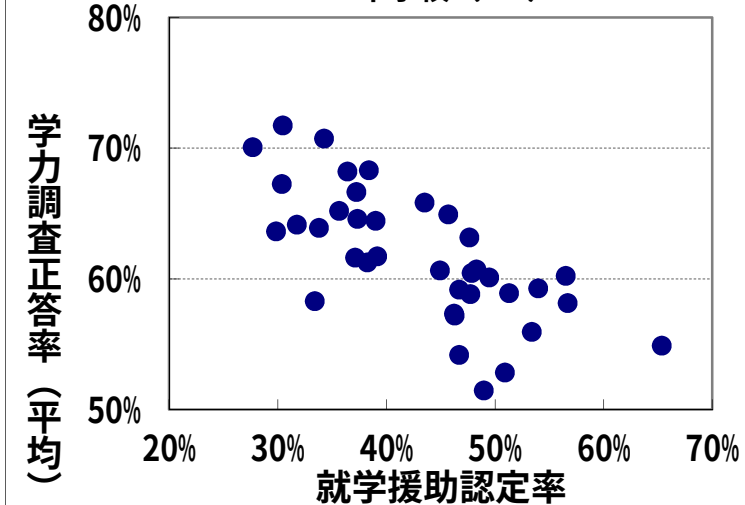
- 0.7～1.0 かなり高い相関がある
- 0.5～0.7 高い相関がある
- 0.4～0.5 中程度の相関がある
- 0.3～0.4 ある程度の相関がある
- 0.2～0.3 弱い相関がある
- 0.0～0.2 ほとんど相関がない

出典：「社会調査の基礎」放送大学テキスト

[平成27年度]

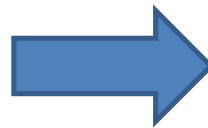


中学校 (H26)

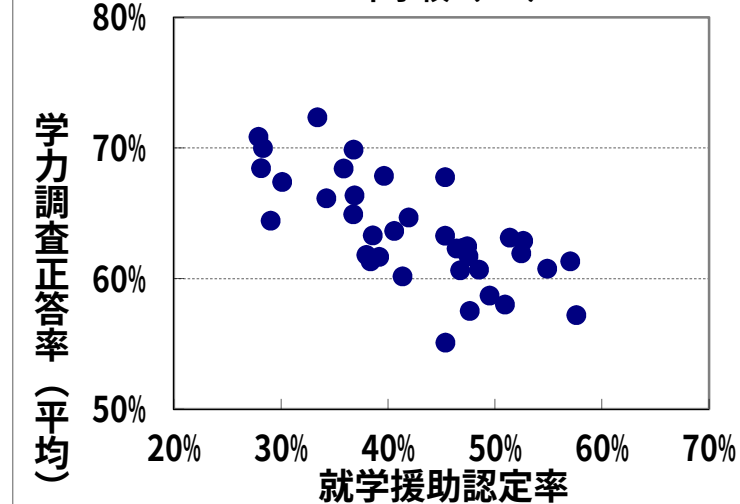


[相関係数]

H26	H27
-0.7211	-0.7162



中学校 (H27)



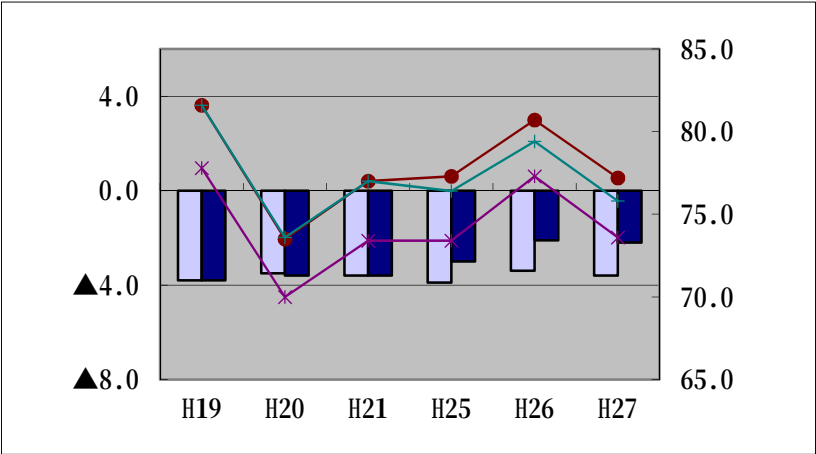
全国学力調査経年比較
(平成27年4月21日実施)

※22・24年度は抽出校のみ、23年度は震災で中止

■中学校3年生

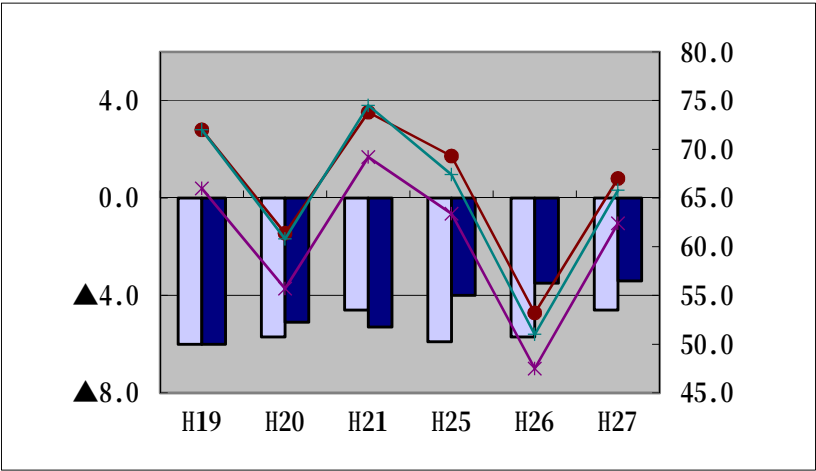
1) 国語A（主として知識）

年度	平均正答率				
	足立区	都	国	都との差	国との差
H19	77.8	81.6	81.6	▲3.8	▲3.8
H20	70.0	73.5	73.6	▲3.5	▲3.6
H21	73.4	77.0	77.0	▲3.6	▲3.6
H25	73.4	77.3	76.4	▲3.9	▲3.0
H26	77.3	80.7	79.4	▲3.4	▲2.1
H27	73.6	77.2	75.8	▲3.6	▲2.2
H19とH27との差				0.2	1.6



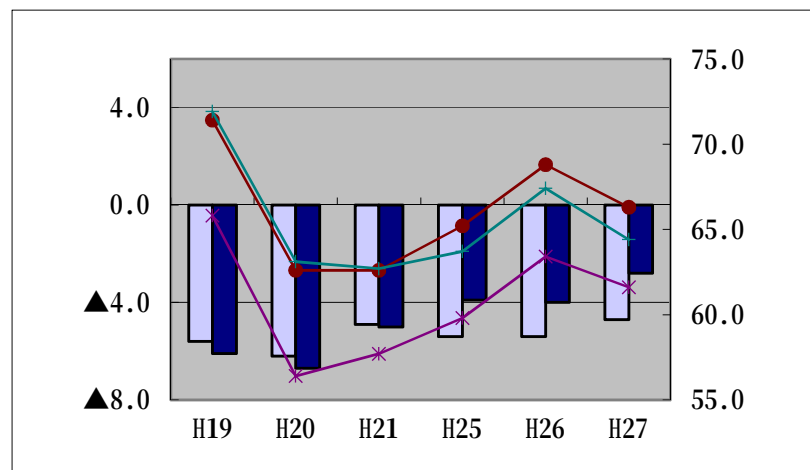
2) 国語B（主として活用）

年度	平均正答率				
	足立区	都	国	都との差	国との差
H19	66.0	72.0	72.0	▲6.0	▲6.0
H20	55.7	61.4	60.8	▲5.7	▲5.1
H21	69.2	73.8	74.5	▲4.6	▲5.3
H25	63.4	69.3	67.4	▲5.9	▲4.0
H26	47.5	53.2	51.0	▲5.7	▲3.5
H27	62.4	67.0	65.8	▲4.6	▲3.4
H19とH27との差				1.4	2.6



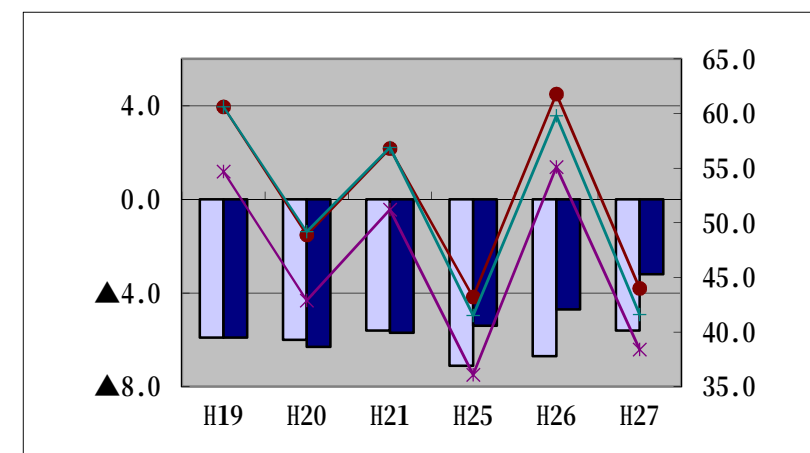
3) 数学A（主として知識）

年度	平均正答率				
	足立区	都	国	都との差	国との差
H19	65.8	71.4	71.9	▲5.6	▲6.1
H20	56.4	62.6	63.1	▲6.2	▲6.7
H21	57.7	62.6	62.7	▲4.9	▲5.0
H25	59.8	65.2	63.7	▲5.4	▲3.9
H26	63.4	68.8	67.4	▲5.4	▲4.0
H27	61.6	66.3	64.4	▲4.7	▲2.8
H19とH27との差				0.9	3.3



4) 数学B（主として活用）

年度	平均正答率				
	足立区	都	国	都との差	国との差
H19	54.7	60.6	60.6	▲5.9	▲5.9
H20	42.9	48.9	49.2	▲6.0	▲6.3
H21	51.2	56.8	56.9	▲5.6	▲5.7
H25	36.1	43.2	41.5	▲7.1	▲5.4
H26	55.1	61.8	59.8	▲6.7	▲4.7
H27	38.4	44.0	41.6	▲5.6	▲3.2
H19とH27との差				0.3	2.7



5) 理科

年度	平均正答率				
	足立区	都	国	都との差	国との差
H27	49.1	52.5	53.0	▲3.4	▲3.9

※理科はH24抽出校実施以来の調査（H27は悉皆）

【資料5】

平成27年10月29日第6回総合教育会議資料

足立区総合教育会議 事務日程 (案)

日程		教育委員会スケ	総合教育会議の開催時期と議題内容
4月	上旬	4/3協議会 4/10定例会	第1回 総合教育会議 (4/23) ①総合教育会議の運営方法とその決定、②教育大綱策定に向けた検討 (関係する部の意見交換含む)、③会議日程案の提示
	中旬		
	下旬	4/23協議会	
5月	上旬		
	中旬	5/14定例会	
	下旬	5/28協議会	
6月	上旬	6/4協議会	第2回 総合教育会議 (6/11) ①教育大綱の内容検討 (1回目)
	中旬	6/11定例会	
	下旬		
7月	上旬	7/2協議会	第3回 総合教育会議 (7/23) ①教育大綱の内容検討 (2回目) ②意見聴取対象関係者の範囲確認
	中旬	7/13定例会 7/23・31協議会	
	下旬		
8月	上旬	8/7定例会	
	中旬		
	下旬	8/24協議会	
9月	上旬	9/3協議会	第4回 総合教育会議 (9/2) ①第3回までの内容に係る関係者等からの意見聴取 (青少年期) 第5回 総合教育会議 (9/24) ①第3回までの内容に係る関係者等からの意見聴取 (乳幼児期・成人期)
	中旬	9/11定例会	
	下旬	9/24協議会	
10月	上旬		
	中旬	10/15定例会	
	下旬	10/29協議会	第6回 総合教育会議 (10/29) ①教育大綱の構成 (案) 確定 ②全国学力調査における中学校の学力分析について
11月	上旬		第7回 総合教育会議 (11/19) ①中間報告 (パブコメ募集案完成) ②夏休みの短縮、二学期制について
	中旬	11/12定例会 11/19協議会	
	下旬		
12月	上旬		
	中旬	12/11定例会	
	下旬	12/24協議会	
1月	上旬	1/7定例会	
	中旬		
	下旬	1/22協議会	第8回 総合教育会議 (2/8) ①教育大綱の最終報告※パブコメ報告含む②小中一貫教育の評価について ③28年度以降の総合教育会議の方向性の検討等 教育大綱の区長決定
2月	上旬	2/4定例会	
	中旬	2/12協議会	
	下旬		議会報告
3月	上旬		
	中旬	3/14定例会	
	下旬	3/31臨時会	

パ
ブ
コ
メ